

ふなはしとしみつ  
船橋利実国政便り NO.8

ふなはしとしみつ  
船橋利実事務所

〒060-0061 札幌市中央区南1条西10丁目

4番地 加森ビル⑥5階

TEL (011)272-0171 FAX(011)272-0172

## 年金機構の信頼回復について質問と政策提言！！



一番右側に質問をしている船橋

さる4月27日、船橋利実は衆議院厚生労働委員会で質問。日本年金機構の信頼回復について質問と政策提言を行いました。国は、日本年金機構の信頼回復に努める方針ですが、具体的な内容を質疑しました。

「今回、外部委託の委託先の業者が再委託をしていた問題が発生しました。年金機構が設立から8年を過ぎましたが、様々な問題が次々と起きており、なぜ問題が起きているのか解明していかなければ、国民からの不信、不安の解消につながらない」と認識を示し、「個別の問題として、外部委託をする際には、入力作業に不要な箇所は渡さない、委託業者が入力作業を行うパソコンは外部と接続させない、入力作業終了時にデータを消去させる、社外に持ち出せないようにするといったようなことを取組みとして個人情報管理契約違反や不正行為を防止する必要があります」と提言しました。

年金機構からは「委託業者において、委託業務で作成した個人情報を完全に消去する・不正アクセスを防止するために外部電磁的媒体の接続を禁止する等の課されている義務が果たされず、私どもの管理不足について責任を感じております。」という回答を引き出しました。

これに対して、「決めていてもそれをきちんと管理できていないというところに最大の問題があります」と指摘し、「日本年金機構の信頼回復に向けて運営組織体制の立て直しが必要」と提言しました。

加藤勝信厚生労働大臣からは、「機構に外部の専門家からなる調査委員会を設置し、原因究明や今後の対策について議論が行われているところでございます。年金受給者の方に正しく確実に年金をお支払いすることが、機構に課せられた、あるいは、我々も監督指導する立場における使命でありますから、意識革命を始めとした取組みを進め、年金受給者の立場に立って正しくかつ確実に業務を行うことを徹底し、機構の信頼回復を図られるよう取り組まさせていただきます」という回答を引き出しました。



北海道新幹線 トンネル残土処理へ 地元の声を！！

さる4月8日、西区ふくい会館において北海道新幹線のトンネル残土搬入に関して、福井・小別沢地区町内会との意見交換会を実施しました。

鉄道・運輸機構はトンネルを掘ることによって発生する土を福井地区の採石場に搬入する計画を進めております。しかし地元住民には説明が不十分であり、暮らしの安全・安心に対して不安があります。

「通学路や生活道路、道幅の狭い道路にダンプ車両が通

行するので誘導員を置いてほしい」、「冬季の除排雪を徹底して道路幅を確保してほしい」、「ピーク時や降雪時の渋滞発生時には間引き運転をしてほしい」等の要望を頂き、国に要請しております。



説明している船橋 (左から2番目)

ふなはしとしみつ  
船橋利実のプロフィール



- 昭和35年11月20日北見市出身
- 北海道立北見柏陽高等学校卒業
- 北海学園大学工学部土木工学科卒業
- 北海商科大学大学院商学研究科修士課程修了
- 衆議院議員 (現在 2 期目)
- 衆議院所属委員会
  - 厚生労働委員会 委員
  - 決算行政監視委員会 委員
  - 災害対策特別委員会 委員
- 自民党
  - 国会対策委員会 委員
- 信条 「世のため人のため」
- 家族 妻・一男・二女・孫三人
- 趣味 映画鑑賞・筋トレ・ゴルフ
- 好きな食べ物 焼肉・蕎麦・スープカレー・甘い玉子焼き

東京で「第3回船橋利実政経セミナー」開催！！

さる5月16日、東京で第3回船橋利実政経セミナーを開催しました。150名の皆様ご来場。麻生太郎副総理兼財務大臣も駆けつけて頂き祝辞。

講師の甘利明元経済再生大臣から中国が進めるキャッシュレス社会が日本と世界に与える影響をお話し頂きました。



後方右から甘利先生、麻生先生、船橋

船橋利実の活動日誌から



4/23 共同学童保育所(中央区トッポクラブ)を視察●関係者と意見交換、子ども達の健全育成に取り組みます。



4/30 狸二条酒まつり●お客様に売り声をかける魚屋さんを一日体験し、地域の皆様との親睦を深めさせて頂きました。



5/6 平昌オリンピック・パラリンピックごさんご選手を讃える会●道民・市民に感動を与えてくれた選手達に御礼を伝えました。



5/7 母子寡婦福祉連合会清掃部と意見交換会●母子家庭において自立することの困難さと課題を改めて深く認識しました。